

プレスリリース

2016年11月25日

株式会社フリー丹

養豚業における6次産業化を確立するフリー丹が
東京農業大学と包括連携協定を締結。
農と食の未来に向けてさらなる協力体制を構築。

養豚から豚肉の加工・流通をはじめ飲食までを一貫経営で展開する株式会社フリー丹（本社：神奈川県平塚市／代表取締役社長 森 延孝）は、東京農業大学（東京都世田谷区／学長 高橋克己）と2016年11月21日（月）に、包括連携協定を締結しました。

締結式は、東京農業大学世田谷キャンパス内・農大アカデミーセンターで行なわれました。フリー丹からは森延孝社長、小保勝彦専務 他3名、東京農業大学からは高野克己学長、新部昭夫副学長 他7名が出席し、協定書を取り交わしました。

包括協定の内容は

1. 食品及び関連産業の活性化に向けた連携
 2. 食品開発への支援を通じた国際協力活動における連携
 3. 人材育成に関する連携
 4. その他両社の協議により必要と認める連携
- を主な柱としています。



当社と東京農業大学とは、これまでも飼料米プロジェクトによる地域循環型農業の推進や、学生のインターンシップ等で協力し合ってまいりました。

本協定を結ぶことにより、日本の国策とも一致する農業の高付加価値化や、国内外で活躍できる人材の育成などに、さらに寄与してまいります。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社フリーデン 広報担当：落合あづさ

〒254-1201 神奈川県平塚市南金目 227 TEL. 0463-58-0123 FAX. 0463-58-6314